

9月1日は「防災の日」

▶ 問合せ 役場防災交通課

大正12年9月1日に発生した「関東大震災」にちなみ、「防災の日」が制定されました。
今年6月には大阪府で大地震が発生しましたが、この地域においても、いつ大地震が起きてもおかしくありません。

すぐに始めたい防災対策

町からの災害情報を入手するための手段や、地震対策の予防についてご紹介します。

● 武豊町メールサービス

町から送信される防災情報、防犯情報、生活情報より選択した情報を受信することができます。
防災情報では避難所開設情報、避難情報等が配信されますので、ぜひご登録ください。

登録方法 右記 QR コードから、空メールを送信していただくか、

taketoyo@entry.mail-dpt.jp へ空メールを送信し、登録してください。



● 防災ラジオ

町から放送される防災行政無線や、AM・FM ラジオが受信できる防災ラジオ(1台1,500円)を販売しています。



● 感震ブレーカー

地震による通電火災を予防するために、感震ブレーカーが効果的だと言われています。

今年の4月より、分電盤タイプの設置に対する補助金制度(上限1万円)を開始しました。6月からは簡易タイプ(1台1,500円)の販売を開始しました。詳しくは役場防災交通課に問合せください。

家屋・家具の耐震対策

県の公表した「愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査結果」によると、武豊町では理論上最大想定モデルにおいて死者数予測約500人の内、建物倒壊等揺れによる被害が約400人となっています。そのため、家具固定および耐震改修がとても重要になります。

● 家具固定実習教室

武豊町防災ボランティアの会家具固定部会指導のもと、富貴中学校旧用務室を家具固定実習施設として、家具固定を学ぶことができます。

木造住宅を想定した訓練用の壁が複数用意されており、ドライバーを使用する等、実習を通して家具固定の方法を学ぶことができます。

日 時 毎月第2日曜日 13:30～17:00

場 所 富貴中学校旧用務室(中学校体育館北側)

申込み 不要

※講習を受けた人に無料で、固定用の資材を最長

1週間まで貸出します

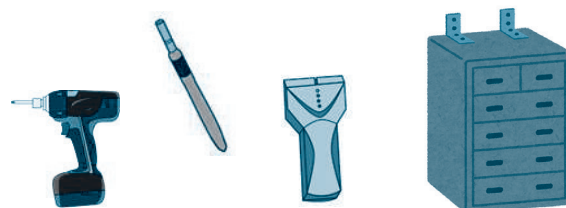
● 家具転倒防止金具取付事業

1世帯4点まで無料で、家具の固定(L字金具等)を行います。

対 象 65歳以上のみの世帯

障害者手帳交付者の世帯

母子世帯(義務教育終了後の子どものいる世帯を除く)



● 耐震改修 問合せ 役場都市計画課

昭和56年5月31日までに着工された木造住宅については無料で耐震診断を受けることができます。また耐震改修が必要と診断されると1棟上限120万円の補助を受けることができます。

詳しくは、広報たけとよ4月15日号をご確認ください。